


風が薫りだすと、子どもたちも何かを感じるようです。

広報  花と緑と水のまち

みまた

Mimata Public Relations No.405 2004.May

5

平成16年5月1日発行

特集

小・中学生 演劇ワークショップ「みまた座」
人と文化がまちを創ります。

「三股町」の人と文化をともに育て、未来を創る架け橋となれ!!



「みまた座」演劇監督

永山 智行

(劇作家・演出家・劇団「こふく劇場」代表)

Profile/67年生まれ。97年、劇団「クロスピア(こふく劇場の前身)」を旗揚げ。代表作に「やがて父となる」(東京国際芸術祭上演作品)、03年4月、県演劇協会会長に就任、「演劇に触れる機会を増やしていきたい」と自然体で語る。都城市。

Interview

演劇は英語に訳すと“Play”。遊ぶことなんです。

遊びも演劇も人が集まるだけで成り立ちます。集まった人たちが、楽しいことを想像して、心と体をぶつけ合う。そこには周りを認識しながら自分は人と何が違うのかを学ぶ機会があります。

力を合わせる喜びや辛さという人間同士の付き合いの面白さを、「演劇=遊び」を通して子どもたちに味わってほしいですね。今のような時代だからこそ、想像する力を身につけて心豊かに育ってほしいです。

演劇を創ることと町づくりは同じです。町と住民がどう町をつくるか想像しながら、いろんな考え方を尊重し、みんながひとつになって町の形にしていく。演劇も創る人と観る人が、会話やしくさで場面を想像しながら参加します。想像が集まってひとつの作品となります。

こうしたらよくなるだろうという想像や、他人との価値観、環境の違いを学んで、自他を尊重する。そういう視点を持った、将来町をつかっていく子どもたちを育てることは文化会館の使命でしょうね。

ワークショップというのは三股町独自のものです。人との付き合いが深まって、仲間を作る時間になる。じっくりと子どもたちと向き合うのは初めてですが、いろんな人と出会えることがうれしいですね。私も子どもたちと作品を創りあげることによって、三股という町の中で「文化」というものがどう広がっていくのが楽しみです。

■対象

20人・町内の小学5年生から中学2年生まで
※保護者の同意が必要です

■期間

平成17年3月まで

■日時

毎週木曜日/午後5時~6時30分

■場所

文化会館リハーサル室

■内容

演劇監督永山智行氏らの指導のもと、

- ・演劇の基本的な訓練を積み、その成果を発表する
- ・舞台づくりの基本知識を学び、安全で効果的な舞台をつくる
- ・ホールでのマナーを学び、ホールボランティアとして自主文化事業に参加する
- ・習得した演劇や舞台づくりの知識を生かし、将来、会館事業に積極的に参加するなどの活動を行います。

■参加者負担

月額1,000円程度(保険料と諸経費・金額は予定)

■応募方法

ハガキに「住所・氏名・年齢・学校名・学年・電話番号・保護者氏名」を記入の上、文化会館(〒889-1901三股町大字榊山3404-2)に申し込んでください。直接来館して申し込んでも構いません。

■募集締切

5月末日



参加者募集中

月1回のペースで年10回、参加者が短い戯曲を書き上げるまでを指導する戯曲講座を企画しています。年齢・経験などは問いません。どうぞ奮ってご参加下さい。

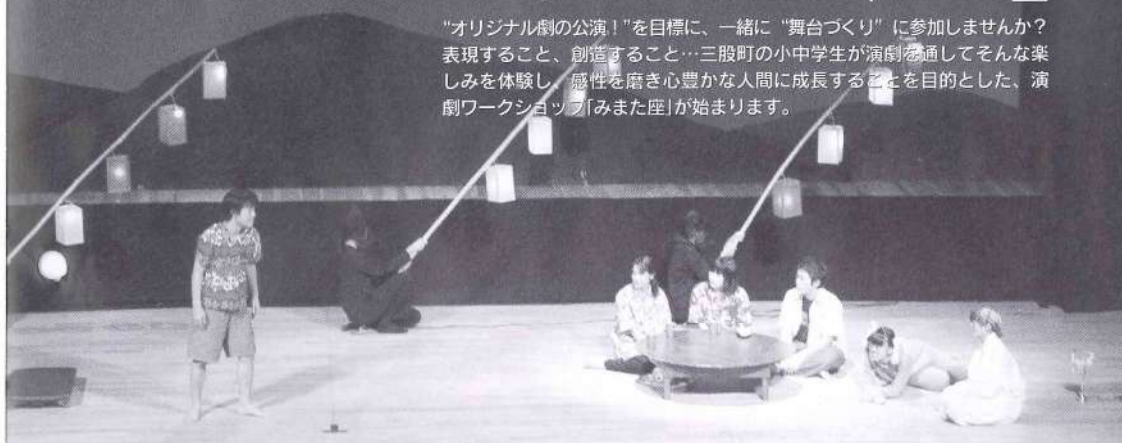
「せりふ書いてみる?」...

~舞台を創ろう!!

未来の地域文化を育む“演劇プロジェクト”が始まります~

演劇ワークショップ 「みまた座」

“オリジナル劇の公演!”を目標に、一緒に“舞台づくり”に参加しませんか? 表現すること、創造すること...三股町の小中学生が演劇を通してそんな楽しみを体験し、感性を磨き心豊かな人間に成長することを目的とした、演劇ワークショップ「みまた座」が始まります。



15年11月16日 文化会館(県高校演劇祭)の一場面
(桐山盆灯ろうをモチーフにした、大宮高校演劇部作品)

文化会館の個性を!

■自主文化事業

三股町立文化会館は、はや2年6か月の歳月を皆さんと過ごしてきました。

4月10日現在、自主文化事業が33回(13年度3回・14年度15回、15年度14回)実施され、音楽や演劇、講演会、式典と多彩に活躍しています。

今年度もコンサート9回、演劇8回などが計画されており、今後も皆さんに親しまれ、愛される「文化」を提供していきます。

■「みまた座」に託した思い

古来、人は言葉を自在に操り思いの丈を伝えてきました。溢れ出る心の叫びは、いつの日か言語を超えて音楽や舞踊を生み出します。人の息遣いや営みに寄り添い、地域や時代とともに姿形を変えていく文化;それは人が人として生きるための「尊い知恵」なのです。町はこれまで、この財産を育てるため、文化会館を柱とした新たな地域文化の創造を模索してきました。しかしながらその充実には、目先の感動だけではなく、この「施設」が、そしてそこで生まれた「文化」が、長い間皆さんに愛され、身近に感じられる環境にしなければなりません。

■演劇の魅力

演劇には、演じる側も観る側も想像力が欠かせません。演じる側と観る側双方が同じ空間で、一つひとつの表現を模索し、共有することによって初めて作品が完成します。いわば観る側も舞台をつくる一員といえるのです。生の空気を肌で感じ、人との関わりを探る行為そのものに、明日を拓く芽が宿っていくと考えます。

また、地域や学校教育の中では演劇に接する環境が育っていない現状があります。三股町は、文化会館という、音響や照明など演劇に欠かせない設備も整った、すばらしい施設を持ち、サポートできる人材もそろっています。文化会館の「個性」を最大限に生かせる教材、それが演劇なのです。

この「みまた座」で、町の子どもたちが、未来への芽となる心を育てることが、本人にも町にもかけがえない財産となるはずですから、ぜひ多くのご参加をお待ちしています。

魅力ある農業目指そう
家族内で協定を締結



合同調印式

農業経営主と家族との間で労働条件などを締結する「家族経営協定」の合同調印式が、3月29日、役場で開かれました。

式では、協定を結ぶ2組と内容を見直す1組の家族7人が出席。桑畑町長と永山芳春農業委員会会長が立会人となり、報酬額や労働時間・休日などを定めた協定書に調印しました。

協定は農業経営を女性や若者にも魅力あるものにならうと、本町では平成9年に始まったもので、現在の締結戸数は34戸。農林振興課では「協定はゆとりある生活や労働軽減、女性の地位向上に役立ちます。ぜひ締結を」と呼び掛けています。

設立25周年
記念大会に60人参加



三股町卓球クラブ

4月4日、三股町卓球クラブ(中島俊彦会長・55歳)主催による「三股町卓球クラブ25周年記念大会」が、町体育館で開かれました。

25年前、同クラブは健康維持を目的に当初15人の女性で発足しました。

昨年度まで会長を務めた可児由紀子さんは、「初心者も楽しめるよう心掛けてきたことで、参加者全員が楽しめるクラブへと成長しました。今後とも仲良く、楽しく、体が動く限り参加し続けたい」と話しました。また、今大会は5月22、23日に開かれる宮崎県民体育大会の予選も兼ねており、和気あいあいとした中にも熱気ある記念大会となりました。

桜と夜景の美しさに
乾杯するのはいいけれど...



上米公園 夜桜まつり

夜桜と夜景が楽しめる、上米公園夜桜まつりは、3月19日から4月8日にかけて行われ、約1万7000人の人出でにぎわいました。

期間中は、園内が午後9時30分までライトアップされ、訪れた花見客からは思い思いの場所にシートを敷き、美しい花と夜景の素晴らしさに酔い酔いでいました。

花も心も美しく!

4月4日の夜、公園内に設置してある「こみ持ち帰り」の看板下へ、2台のトラック2台分ものこみが放置されていました。一つのこみから始まったのか、残念でなりません。皆さん、ぜひとも最初の一人、次の一人にならないようお願いします。

入学おめでとう
今日から小学生



288人が入学

4月9日、町内の各小学校で一斉に入学式が行われました。

このうち、勝岡小学校では5、6年生や教職員、保護者らが見守る中、真新しい洋服に身を包んだ1年生が、上級生による歓迎の花のゲートをくぐってやや緊張した表情で入場。担任の先生から一人ひとり名前が呼ばれる「新入生氏名点呼」では、大きな声で元気よく返事をしていました。式の間、新1年生は、これから始まる新しい生活に目を輝かせていました。

今年度の入学人数は、男子140人、女子148人、計288人です(三股小82人、勝岡小48人、梶山小10人、宮村小19人、長田小7人、三股西小122人)。

「生命、身体財産」を
守るためにがんばります

消防団辞令交付式

三股町消防団(中村修一団長・160人)の平成16年度辞令交付式は、4月10日、勤労者体育センターで開かれました。

約200人が出席した式では、初めに任期(3年)満了に伴い、再任された中村団長に、桑畑町長から辞令が交付されました。

それを受け中村団長は、新副団長をはじめ、新部長1人、新入団員16人、新交班員6人の計24人に、辞令を交付した後、辞令を受けた代表として「忠実に消防の義務を遂行することを誓います」と力強く宣言しました。



辞令を受け取る中村団長



引き続き、3月31日付で消防団を退団した原田満前副団長をはじめとする団員の家族14人に、桑畑町長から慰労金(在職5年以上の団員が退団した時に支給)が手渡されました。

桑畑町長は訓示の中で、「消防団の不断の努力に対し深く感謝いたします。今後も町民の生命、身体、財産を守るために尽力してください」と述べました。

式では日本消防協会長からの表彰伝達も行われ、西村尚彦機動本部長

に「精進章」が贈られました。

式は、終始厳粛かつ規律正しく行われ、新団員は緊張した面持ちの中、消防団の使命を強く感じている様子でした。

辞令を交付されたのは次の方々(敬称略、年齢は4月1日現在)。

【新副団長】

吉行 敬一郎 (42)

【新部長】

第7部 佐澤 利郎 (46)

【新入団員】

- 機動本部 丸山 祐宜 (24)
- 第1部 大浦 英一郎 (29)
- 第2部 和田 靖利 (34)
- 第3部 宮里 新一 (46)
- 第4部 修行 宏規 (39)
- 第4部 永井 祐一郎 (33)
- 第4部 別納 広樹 (33)
- 第4部 川越 順一 (33)
- 第5部 藤本 俊弘 (23)
- 第6部 野崎 勝彦 (44)
- 第6部 松川 泰三 (43)
- 第6部 福富 博文 (39)
- 第6部 橋田 一郎 (35)
- 第7部 鶴岡 和彦 (44)
- ラッパ隊 高木 芳枝 (25)
- ラッパ隊 二宮 裕美子 (18)

【新交班員】

- 第2部 中内 篤志 (29)
- 第2部 上沖 和己 (30)
- 第3部 山領 誠 (35)
- 第4部 永井 祐一郎 (33)
- 第5部 高橋 浩一 (34)
- 第6部 徳田 一郎 (45)

活躍を期待
スポーツ少年団結団式



今年も目標に向かって

三股町スポーツ少年団(蓬原正三本部長)は、4月12日、町武道体育館で平成16年度の結団式を行いました。27団体約550人が一堂に会した式では、蓬原本部長の激励の後、指導者を代表して三股小ミニバスケットの坂元祐征さんが「団員は、けがをしない・自信を持つ・続ける・友だちをつくる・親に感謝する」の5つを1年間心掛けてほしい」と話しました。また、練心館三股西の柿木浩成君が「やる気、元気、負けん気、根気で1年間悔いのないよう努力します」と力強く宣誓のことは述べました。昨年度は少林寺拳法三股西の全国大会出場など多種目で活躍、今年度も各団体の健闘が期待されます。

■会場・問い合わせ 三股町健康管理センター
☎52-8481 ㊟52-1056

5・6月の行事

●リズムウォーキング教室

■期日＝5月24日(月)
■受付＝午前11時～正午
ストレッチや「歩く」動作を中心とした運動を1時間程度行います。

●赤ちゃん健診

■期日＝6月7日(月)
■時間＝午後1時15分～1時45分

●すくすく教室

■期日＝6月9日(水)
■受付＝午後1時30分～3時

●2歳6か月児歯科健診

■期日＝6月21日(月)
■受付＝午後1時～1時30分

結核検診、基本・婦人健診

■日程・場所＝

5月	18日(火)・20日(木)	7地区公民館
	21日(金)	
	25日(火)	5地区公民館
	27日(木)	4地区公民館
6月	28日(金)	3地区公民館
	1日(火)・3日(木)	6地区公民館
	4日(金)	
	10日(木)	8地区公民館
7月	11日(金)・15日(火)	9地区公民館
	17日(木)・18日(金)	
	22日(火)・24日(木)	健康管理センター
	25日(金)・29日(火)	

の日は、午前中のみ実施します。

■受付＝午前9時～11時 午後1時～2時
※対象者には、受診票・大腸がん検査セットなどを送付しますが届かない場合は、直接会場へお越しください。
※今年度から50歳以上の男性を対象に前立腺がん検診を実施します。
※受診票が届いた方で学校・職場で受けられる方、入院・施設入所の方、病院の診察を定期的を受けている方などは、健康管理センターまでご連絡ください。

―「乳がん検診」について―

あらかじめ申し込みが必要です。申込者には後日案内はがきをお送りします。自己負担として1,400円が必要です。5/25(火・5地区公民館)と6/10(木・8地区公民館)は、乳がん検診を実施し

ませんのでご注意ください。

予防接種(BCG)

■日時＝
ツベルクリン反応 6月14日(月)
BCG 6月16日(水)
■受付時間＝午後1時～2時
■受けられる年齢＝
生後3か月～4歳未満
■受けるのが望ましい年齢＝
生後3～12か月
■注意事項＝ほかの予防接種との間隔は4週間以上あけてください。
■持ってくるもの＝母子手帳、印鑑

親子ふれあい教室

子育ての手助けになる親子遊び・リズム遊びなどを楽しく工夫して紹介します。

健康づくりのための体養指針④

「生活にリズムを」

睡眠時間・食事時間・自由時間など、生活にリズムを持たせ「体養」を取り入れましょう。

3)睡眠は、気持ちよい

目覚めがバロメーター(その2)

「快適な睡眠」7つの法則(その2)

④寝る前に自分なりのリラクセス法を
眠ろうと意識込むことかえって頭がさえ、寝付きを悪くします。心身ともにリラックスしてから布団に入りましょう。
・眠くなってから布団に入る
・軽読書、音楽、ストレッチでリラックス
・ぬるめの入浴で寝付きよく

⑤午後の眠気をやり過ごす

人間の睡眠リズムとして、午後2時から1時に眠気が生じますが、うまくやり過ぎしましょう。
・昼寝するのなら午後3時までの20～30分。長い昼寝はぼんやりのもと

体養「休」は心身の疲労の回復をめざした受動的で静的な部分。「養」はさまざまな活動を通して生きがいやライフスタイルの創造を行う能動的で活動的かつ独自性の高い部分です。

保護者の方もお子さんと一緒に楽しく遊びましょう。

■日時＝6月2日(水)
午前10時～11時30分
■講師＝今村美千代先生(保育士)
■対象＝生後6か月～4歳の乳幼児とお母さん(保護者)
■定員＝40組(定員になり次第締切)
※あらかじめ申し込みが必要です。
※水分補給のためお茶などを持参してください(おやつは食べられません)。
※動きやすい服装で参加してください。

五月病を乗り切ろう!

新しい生活が一段落した5月は、ストレスが重なり、こころもからだもくたびれています。自分なりのストレス解消法を見つけましょう。また、新たな目標や関心を見つけることも大切です。

・夕方以降の昼寝は夜の睡眠に悪影響

⑥目が覚めたら、光を浴びてスイッチオン
日光は人間の体内時計を刺激して1日の行動に適したリズムをつくります。

・同じ時刻に起床する。休日も遅くまで寝過ぎさない
・早起きが早寝に通じる

⑦睡眠障害は、専門家に相談

睡眠障害(※下記参照)は「体と心の病氣」のサインである可能性があります。一人で悩まず専門医に相談しましょう。
・寝付けない、熟睡感がない、十分眠って日中の眠気が強いときは要注意
・睡眠中のいびき、足のむずむず感、歯ぎしりも要注意

※睡眠障害として代表的なもの

不眠症：寝付けない、何度も目が覚める。
過眠症：夜間に十分眠っているのに、昼間の眠気が強く、日常生活に支障を来す。
睡眠呼吸障害：睡眠時無呼吸症候群。就寝中に10秒以上呼吸が止まり、一晩に数十回くり返し、睡眠が中断される。

■問い合わせ 三股町役場福祉保健課
☎52-1111(代) ㊟52-4944(代)

言語訓練事業について

●社会福祉係(内線166)
訓練機会の少ない就学前の言語発達遅滞児に対し、早期療育の充実を図るために実施されます。

■対象者＝
発音不明瞭、言葉の遅れ、吃音、口蓋裂、難聴などのある就学前の児童

■訓練内容＝
専門指導員の個別指導による言語訓練など

■実施場所＝都城児童相談所
■利用料金＝無料

■申込先＝
福祉保健課(随時受付・1F⑧番)

■問い合わせ
福祉保健課社会福祉係
☎52-1111(166)
都城児童相談所 ☎22-4294

15年度(昨年度)に児童手当所得限度額超過で却下された方などの認定請求受付をします。

●児童福祉係(内線167)

昨年度において、所得限度額を超えたため、認定請求を却下された方、もしくは今まで認定請求をしていなかった方は、下記の日程で認定請求の受け付けをします。

対象は、小学校就学前の児童を養育している方です。ただし、公務員の方は、所属所での扱いとなります。

■受付期間＝
5月20日～31日
(土、日曜日および祝日を除く)

■受付時間＝
午前8時30分～正午
午後1時～5時

■受付場所＝
福祉保健課窓口(1F⑧番)

■持参するもの＝
印鑑、普通預金通帳(郵便局以外)、健康保険証

詳しい内容については、福祉保健課児童福祉係までお問い合わせください。

介護保険標準負担額(食費)減額認定の更新手続きについて

●高齢者福祉係(内線162)

現在、介護保険施設(特別養護老人ホーム・老人保健施設・療養型医療施設)に入所している方で、標準負担額(食費)減額を認定されている方は、有効期限が5月31日(月)までとなっていますので、6月18日(金)までに福祉保健課で更新手続きを行ってください。

また、現在認定されていない方でも下記に該当する方は申請の手続きを行ってください。

町民税非課税世帯・・・500円
高齢福祉年金等・・・300円
※介護保険証、印鑑をご持参ください。
※世帯の中で、一人でも町民税が課税されていけば、減額対象となりませんので、ご了承ください。

介護保険特定標準負担額減額・利用者負担減額・免除認定の更新手続きについて

●高齢者福祉係(内線162)

旧措置入所者の特定標準負担額(食費)・利用者負担減額を認定されている方は、有効期限が5月31日(月)までとなっていますので、6月18日(金)までに福祉保健課で更新手続きを行ってください。該当者には、申請書を送付します。

家族介護慰労金支給事業について

●高齢者福祉係(内線162)

町民税非課税世帯の者で、重度(要介護4、要介護5)の在宅高齢者が過去1年間、介護保険サービス(年間1週間程度のショートステイの利用を除く)を受けなかった場合にその者を現に介護している家族に慰労金として、年間100,000円を支給します。
※印鑑 通帳をご持参ください。

■問い合わせ 三股町役場税務課
☎52-1111(代) ㊟52-4944(代)

5月31日(月)は納付期限です

●納税管理係(内線145・146)

納付期限内に納付しましょう。

●軽自動車税(全期)

※口座振替は5月25日(火)が振替日です。再振替は行っていません。24日(月)までに預貯金口座の残高確認をお願いします。

「口座振替」が便利です

●納税管理係(内線145・146)

町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替をご利用ください。

◆申込手続き

・口座振替依頼書は、金融機関または郵便局に備えてあります。
・金融機関へ「預金通帳」「届出印」を持参し、口座振替依頼書に必要事項を記入し、申し込んでください。

◆金融機関等(各支店・各支所等)

都城農協、宮崎銀行、宮崎太陽銀行、都城信用金庫、鹿児島銀行、郵便局

◆口座振替ができる町税

町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税

◆口座振替ができる預金の種類

普通預金、当座預金、納税準備預金、通常郵便貯金

◆口座振替の開始月

ご依頼の翌月または翌々月からです。

◆振替日

毎月25日(金融機関が休みの場合、翌日になります)

◆注意事項

再振替は行っていません。振替できなかった場合は、納期後にはがき大の「口座振替不能用の納付書」をお送りします。役場または郵便局以外の金融機関で納めてください。

この社会 あなたの税が
いきている
たばこは町内で買います

児童クラブ2カ所増設！ 児童クラブを利用しませんか？

町内の8つの児童館で、放課後児童健全育成事業（児童クラブ事業）に取り組んでいましたが、今年度より宮村および梶山児童館においても実施することになりました。

この事業は保護者が労働などにより昼間家庭にいない児童（小学校1～3年生）に、適切な遊びと生活の場を提供することによって、児童の健全な育成を目的としています。

特に、小学校に新しく入学した児童がいる家庭は、放課後の過ごし方に対して不安を抱かれています。

ぜひご利用ください。

■実施児童館＝

- 山王原児童館/☎52-1091
- 第2地区交流プラザ/☎52-1099
- 東原児童館/☎52-0336
- 植木児童館/☎52-1092
- 蓼池児童館/☎52-3947
- 新馬場児童館/☎52-3948
- 今市児童館/☎52-1814
- 上米満児童館/☎52-4373
- 宮村児童館/☎52-5533
- 梶山児童館/☎52-1251

■利用料＝無料

■対象児童＝

小学校低学年（1～3年生）で、保護者が共働きなどにより家庭にいない児童

■利用時間＝

- 月～金曜 午後1時～6時
- 土曜 午前9時～午後6時
- 7月21日～8月31日の期間
- 月～土曜 午前9時～午後6時

※日曜日、祝日および年末年始（12月29日～1月3日）は利用できません。

※上記時間帯は、各小学校の帰宅時間指導に沿って、児童の帰宅を指導しています。

■申込先＝

ご自宅の近くまたは児童が通常通っている児童館に「申込書」があります。必要事項を記入し押印の上、「児童クラブ」

実施児童館へ提出してください。随時受け付けています。

■登録児童以外の児童の利用＝

従来どおり、小学生以上なら誰でも自由に児童館を利用できます。

ただし、就学前児童は保護者同伴でご利用ください。

■問い合わせ

福祉保健課児童福祉係
☎52-1111(内線166)

浄化槽設置

平成16年度浄化槽設置補助 および設置講習会について

浄化槽を設置される方に設備費の一部を補助しています。

補助対象地域は、農業集落排水地域および公共下水道認可区域を除く町内全域です（耕地課または都市計画課でお確かめください）。

補助額は次のとおりですが、補助基数（予算の範囲内）には限りがありますので、補助を希望する方はお早めに申し込みください。

なお、補助を申請する方は「浄化槽設置者講習会の受講済書」が必要です（16年度に申請する方は、実績報告書提出時までに「受講済書」を提出してください）。

- 5人槽 35万4,000円
- 6～7人槽 41万1,000円
- 8～10人槽 51万9,000円

浄化槽を設置する方は、必ず浄化槽設置者講習会を受講（受講料無料）してください。受講の際は、浄化槽の設置場所の住所および建築物用途などの情報が分かるようにしてください。

■問い合わせ

町民生活課環境保全係
☎52-1111(内線113)

浄化槽設置者講習会

■目的＝

浄化槽に関しての手続きや、施工および維持管理などについて理解してもらうため

■対象者＝

浄化槽の設置を予定している者（代理者による受講は、同居成人に限ります）

■時間＝

受付 午後1時30分～2時
講習 午後2時～3時

■場所＝都城保健所

■日程＝

- 5月7日（金）・14日（金）28日（金）
- 6月11日（金）・21日（月）
- 7月2日（金）・12日（月）23日（金）
- 8月6日（金）・20日（金）
- 9月3日（金）・14日（火）24日（金）
- 10月8日（金）・22日（金）
- 11月5日（金）・16日（火）26日（金）
- 12月10日（金）・24日（金）
- 1月7日（金）・11日（火）28日（金）
- 2月4日（金）・18日（金）
- 3月4日（金）・15日（火）25日（金）

■問い合わせ

都城保健所
☎23-4504

運転ボランティア募集

～できることから始めませんか？～

町内在住の在宅障害者の方が病院などを利用する際、目的地まで車を運転していただくボランティアを募集しています。送迎に使う車はリフト車または軽自動車です。普通免許をお持ちの方はどなたでも参加できます。

余暇を上手に利用してみませんか？



車椅子の乗降も簡単にできます

■問い合わせ

三股町社会福祉協議会
☎52-1246

調査

事業所・企業統計調査、商業統計調査、サービス業基本調査のお知らせ

総務省および経済産業省では、6月1日、事業所・企業統計調査、商業統計調査、サービス業基本調査を、1枚の調査票で同時に行います。全国の民営の事業所がすべて対象になります。

この調査は、統計法に基づいて実施される国の重要な調査であり、提出された調査票を統計上の目的以外に使用することはありません。

5月下旬から調査員が各事業所に伺いますので、ご協力をお願いします。

■問い合わせ

企画調整課企画調整係
☎52-1111(内線243)

相談

6月1日は「人権擁護委員の日」

人権擁護委員は、いつでも皆さんの相談に応じています。相談内容については、固く秘密を守ります。

相談は無料で、難しい手続きもありません。人権についての困りごと、心配ごとなど、どうぞ気軽に相談ください。

なお、三股町の相談日は「6月2日」です。場所は「社会福祉協議会」となっていますのでご注意ください。

■町内の人権擁護委員＝

- 柿原知信 ☎52-3920
- 桑畑克弘 ☎52-3760
- 別納益男 ☎52-5251

■問い合わせ

町民生活課戸籍住民係
☎52-1111(内線115)

緑の募金

「緑の募金」にご協力ください！

緑は、美しい郷土をつくり、豊かな水をはぐくんでいます。

■問い合わせ

宮崎県緑化推進機構は「県民参加の森

林づくり」を目指して「緑の募金」を行っています。皆さまの善意により集まった「緑の募金」は、森林づくりボランティア活動などによる森林の整備、緑化の推進、国際緑化協力に使われます。

未来に向けて、明るく住みよい緑豊かな郷土を築くため、皆さまのご支援とご理解をお願いいたします。

■15年度の募金額＝126万4,100円

皆さまのご協力、誠にありがとうございました。

■15年度の使途（金額）＝

- 一 森林の整備＝
- 三股小学校校林整備事業 (20万円)
- 三股西小学校校林整備事業 (20万円)
- 一 緑化の推進＝
- 緑化推進事業（苗木配布）(15万円)
- 緑化推進事業（梶山小）(6万2千円)
- 一 みどりの少年団＝
- 活動費助成 (10万円)

■募金期間＝5月31日まで

■問い合わせ

三股町みどり推進会議事務局
（農林振興課農林振興係）
☎52-1111(内線272)

自動車税

5月は「自動車税を納める月」

自動車税は、4月1日現在、宮崎運輸支局に登録されている自動車の所有者に課税されます。

納税義務者の方は、必ず5月31日（月）までに、お近くの金融機関または都城県税事務所まで自動車税を納めてください。

期限内に納税すると、領収書に添付されている納税証明書が継続検査（車検）用の納税証明書として使用できます。

もし、5月中旬までに納税通知書が届かないときは、都城県税事務所までご連絡ください。

なお、障害者の方のために使用する自動車については、一定の要件に該当する場合、5月31日までに申請すれば、自動車税が減免されることがあります。

■問い合わせ

都城県税事務所

☎23-4516

● 愛の献血 ●

ご協力ありがとうございます。

10月～3月の協力団体・人数

都城東高校	82人
都城洋香看護専門学校	48人
大病病院	29人
さつきライオンズクラブ	164人
都城運転免許センター	25人
株式会社 ジデコ	12人
三股町老人福祉センター	65人
スーパーエール	26人

● 愛のご寄付 ●

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次のとおりいただきました。

故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございました。

三股町社会福祉協議会

平成16年3月1日から31日まで

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
宮越 虎照	妻	スミエ	88	梶山	3万円
野瀬 玲子	夫	正光	77	梶山	3万円
久保ミチ子	夫	秀光	84	梶山	3万円
別府 勝	父	光次	92	東植木	1万円
永山 由弘	母	アキエ	81	梶山	2万円
中石 春夫	母	チサ	94	上米	5万円
月野 初夫	母	フクエ	79	東植木	2万円
児玉 堤	母	ハルエ	89	三原	1万円
中西ヤス子	夫	栄二	84	上米	5万円
山元 信吾	妻	タカ子	87	上新	5万円
福田ヨシ子	夫	一男	62	前目	3万円
上瀬 満子	母	三重野ヤス	86	都城市在住	3万円
瀬尾 好子	夫	ウツリ	87	梶山	5万円
上村 守	母	シモ	98	上米	3万円
川崎 珠枝	夫	健一	56	仲町	2万円
北村日人生	姉	ミチ子	63	蓼池	2万円

● 一般寄付（社会福祉協議会） ●

社会福祉のために利用させていただきました。誠にありがとうございました。

高山仁美（還暦チャリティゴルフ募金）
1万7,773円

「短歌」三股町短歌会

縁側で文豆喰みる老い母の
皺を滴る酸味の汁が

今村 良

桔枝を集めて燃やす風呂の煙
かたむきながら空に伸びゆく

岩崎 民子

今は薪で風呂をたく家も少なくなつたが、わが家は奥の山木立ちから枯れ枝を集めたり、自然湧出した枯れ木を薪にして、原始ながらの生をさせている。タンデムな主人が風呂たきの役を分けてくれたが、今は薪を燃やしてしまつた。風呂の煙が空の向きで流れる。わが家の奥の山木である。

「俳句」三股樽毒俳句会

花菜畑かくれ煙草の生徒たち

中村 八郎

すてきれぬ物にかこまれ更衣

岩崎 洋子

学校帰りの生徒らしい、3人分菜の道の上で煙草を吸っているのを見つけたことのある、学校では早く取柄を消してしまつたものか、かくれ吸つていゝ多分、たばこは後を絶たない。目撃証人として自由な発言も一因である。

わが家の一番星



飛雄馬くん、愛寿巴ちゃん
大きくなりましたね。
お兄ちゃん、
妹のおてんば、
愛寿巴ちゃんの
面倒をヨロシクネ!!
2人とも元気で
大きく育つてね。

いけぞわ ひゅうま
池澤飛雄馬くん(3歳・右)

●平成12年7月18日生まれ

いけぞわ あすみ
池澤愛寿巴ちゃん(2歳・左)

●平成14年1月16日生まれ
●勝哉さん・清美さんの長男・長女



いつも「にこ」
元気がいっぱいスマイルを
みせてくれる園ちゃん
みんなに好かれる
優しい素直な
男の子に育つてね。

かわぐち なおき
川口直輝くん(0歳)

●平成15年8月13日生まれ
●弘二さん・明美さんの長男

お便りやイラスト、お子さまの写真を募集しています。

皆さまからのお便りを募集しています。ふだん生活で感じたことや皆さまへのお願いごとなどを400字以内に、またアニメのヒーローなどをお書きの上お送りください。

わが家の一番星

3歳以下のお子さまの写真とコメントを添えてお申し込みください。

■問い合わせ 総務課秘書広報係 ☎52-1111(内線222)

茶しよけ

4月も瞬く間に過ぎ、私の広報活動もはやひと月。何かを学んで目新しく、悪戦苦闘しながら「伝」を伝えています。▽広報紙も町民の方一人ひとりが主役で、主役がないと成り立たない舞台で、一人でも多く主役を感じていただける、そういう広報紙を心掛けたいと思います。毎日出会いを求めて町内を駆け回りますので、皆さまのご協力とご指導のほど、よろしくお願ひいたします。▽前任者、前々任者が「担当時、鐘兜を身にまとい、たたく」と口をそろえて話しました。私にはまだその意味や真新しい甲冑を身に付けているのかさきも分かりませんが、その意味が分かる日が来るころには、偉大なる請負先方が表裏上げ、傾けた情熱を私も広報紙上で表せることができているのでしょうか。その日を胸に、期待と不安を身にまとい「ん?」日々出会いと感動に励みたいと思います。

みまた 暮らしのカレンダー 5

休日診療機関 ※診療時間 午前9時～午後6時 ※変更する場合がありますので☎23-5555でご確認ください。
※夜間/都城救急医療センター☎39-1100 ※歯科については☎25-4100でご確認ください。

1 土	森山内科クリニック(内) ☎21-5000(南鹿町)	坂元医院(内・骨) ☎22-0360(牟田町)
2 日	河村医院(内・小) ☎39-5868(梅北町)	久保原田中(内・小) ☎22-7700(久保原町)
3 月	山田医院(内・小・リウ・アレ) ☎64-2816(山田町)	久岐医院(内・骨・外) ☎57-2025(山之口町)
4 火	宗正病院(外) ☎22-4380(八幡町)	柳田病院(脳・外) ☎22-4862(東町)
5 水	ゆうクリニック(神・外・内) ☎46-6100(広原町)	土井外科(骨・外) ☎22-1825(上東町)
6 木	おおくぼクリニック(内) ☎26-1500(千町)	ふたみ眼科(眼) ☎38-5532(都北町)
7 金	海老原内科(内・小) ☎64-1211(山田町)	不燃物 図書館休館日
8 土	田中隆内科(内) ☎52-0301(三股町)	24 月 不燃物 図書館休館日
9 日	三州病院(外・骨・内) ☎22-0230(花巻町)	25 火 可燃物
10 月	速見医院(産) ☎24-8344(妻小丘町)	26 水
11 火	くぼた眼科(眼) ☎26-3100(南鹿町)	27 木 ペット・びん
12 水	藤元早鈴(内・小) ☎25-1212(甲鈴町)	28 金 可燃物
13 木	ベテスタクリニック(内) ☎22-1700(年見町)	29 土
14 金	あきつき医院(内・心内) ☎36-0534(上水原町)	30 日
15 土	福田クリニック(外・骨・内) ☎46-1122(鹿原町)	山内小児科(小) ☎22-0048(上町)
16 日	山下医院(骨・外) ☎52-1348(三股町)	戸嶋病院(内) ☎22-1437(都元町)
17 月	岩下耳鼻咽喉科(耳鼻) ☎51-1187(三股町)	佐々木医院(内) ☎62-1103(高崎町)
18 火	田口クリニック(内) ☎24-0600(下川東)	飯田整形外科クリニック(整) ☎46-5115(上町)
19 水	児玉小児科(小) ☎25-5570(花巻町)	恒心館クリニック(外・骨) ☎24-0562(松元町)
20 木	宮下クリニック(内・皮) ☎37-0539(庄内町)	きたむら皮膚科クリニック(皮・アレ) ☎38-7300(吉尾町)
21 金	西平外科(外・骨) ☎25-5551(久保原町)	不燃物 図書館休館日
22 土	永井整形外科(整) ☎51-1122(三股町)	31 月 不燃物 図書館休館日
	野田医院(産・婦) ☎24-8553(鹿原町)	

6 月 予定	1 火 可燃物	2 水	3 木	4 金	5 土
	2 水	3 木	4 金	5 土	6 日
	3 木	4 金	5 土	6 日	7 月
	4 金	5 土	6 日	7 月	8 火
	5 土	6 日	7 月	8 火	9 水
	6 日	7 月	8 火	9 水	10 木
	7 月	8 火	9 水	10 木	11 金
	8 火	9 水	10 木	11 金	12 土
	9 水	10 木	11 金	12 土	
	10 木	11 金	12 土		
	11 金	12 土			
	12 土				

16 日	野辺医院(内・骨) ☎22-0153(上町)	相良内科(内) ☎22-4086(前田町)
17 月	原田医院(内・小・外) ☎26-3330(都元町)	下長飯クリニック(外・内) ☎39-0800(下長飯町)
18 火	西川医院(骨・内・リウ) ☎51-2411(三股町)	政所医院(内・小) ☎58-2171(高城町)
19 水	都北岐島クリニック(骨・内・外) ☎38-6060(都北町)	吉松病院(外・整) ☎25-1500(高原町)
20 木	吉見病院(外・整・内) ☎58-5633(高城町)	姉川医院(皮・産) ☎22-2205(小松原町)
21 金	丸田病院(産・婦) ☎23-7060(八幡町)	吹上耳鼻科(耳鼻) ☎21-4133(鹿尾)
22 土	不燃物 図書館休館日	14 月 不燃物 図書館休館日
	可燃物	15 火 可燃物
	図書館休館日	16 水
	図書館休館日	17 木
	図書館休館日	18 金
	図書館休館日	19 土



町のおいたち

三股町にはいろいろ発展される土器から、新石器時代より各所に人が住んでいたことがわかります。また、その名の起原は「古くから川三集、設になりて流れたり」と記された古書にあって、その名「三股」をとどめているといわれます。

徳川時代は産摩藩に属し、明治初年五戸長を一九として、戸長役場と改称しました。当時の地頭三浦通公は荒涼たる原野に土木をおこし、産業を奨励し教育の振興をはかって村造りをなした。ここ二股の基礎が築かれたのです。

明治22年、町村新築法により三股村となり、昭和23年5月3日町制を施行して名実ともに三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へと邁進し、さらに今や数多くの企業誘致により町民の所得向上をはかりながら住みよい、豊かな田園工業都市をめざして躍進しています。

町 章

町の木 イチョウ(イチョウ)を国産化したもので、外形は丸く円錐で輪、すなわち和やかさを去し無限を意味しています。

町の花 サツキ

町の鳥 ホオジロ

町の木 イチョウ

三股町の人口 (平成16年4月1日現在)
男/11,528人 女/12,930人
計/24,458人(-32人)
世帯数/9,046戸(+90戸)
出生/21人 死亡/23人
転入/245人 転出/275人

No.405 2004.5

編集 発行/三股町総務課
〒889-1995
宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1
TEL0986-52-1111 FAX0986-52-4944
URL http://www.town.mimata.miyazaki.jp/

70s Folk duet revival live
MELODY CONCERT

70年代フォークデュオ、復活ライブ

メロディー・コンサート

5月22日(土) 午後7時開演

1976年、ともに都城市出身の坂元昭二と福留淳一
で結成されたフォークデュオ、「メロディー」。
70年代のムーブメントは時を経てなお新鮮…
今、ここに復活のライブを。

■チケット 一般/1,800円
高校生以下/1,000円
ペア(一般2人)/3,000円
・全席自由・未就学児の入場はご遠慮ください。



プロデュース公演
レコードプレイヤーシリーズVOL.2

『青春、とか』

構成/永山智行(劇団「こぶく劇場」主宰・劇作家・都城市)

レコードを聴くように見られる10の小作品短編集。
今回は「青春」にまつわるあれこれを集めてみました。

6月11日(金)開演/午後7時 12日(土)開演/午後2時
■チケット 中学生以上/1,200円 当日券/1,500円

レコードプレイヤーシリーズVOL.2

青春、とか



レコードプレイヤーシリーズVOL.1「結核、とか」の一場面